

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月28日		記入者		連絡先 3296
部 名	土木部	課 名	道路補修課	課長名	石川 正次
事務事業名	交通安全施設の整備				
予算上の事務事業名	交通安全施設整備事業（市内一円 道路補修課分）				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		32210		
基本目標	Ⅲ「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして				
政策名	第2章 質の高い都市基盤の整備を進めます				
基本施策名	第2節 安全でゆとりある道路の整備				事業開始年度
施策名	第1施策 人にやさしいみちづくり				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
道路法第42条					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	維持・管理・補修				▼
5 事業概要					
(1) 事業の目的（何のために行うのか、またはもたらしたい成果）			(2) 対象（誰、何）		
市民の生命財産を守るため、各種交通安全施設の整備を行い、交通安全の向上を図る。			本庁、橋本・大野北・大沢・田名・上溝・麻溝出張所管内の市道。		
(3) 平成17年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。					
市民要望を受け、区画線、カーブミラー、防護等の補修工事及び設置工事を実施。 カーブミラー 123基、道路照明灯 20基、区画線 35,470メートル、カラーシート舗装 28箇所、自発光鋲 35箇所、防護柵 1,082メートル、車止め 60基、点字ブロック 32メートル、歩道切下げ 3箇所					
6 関連・類似事業や他市の状況					
7 事業費の推移 〔単位：千円〕					
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業費	117,490	113,332	127,223	127,160	127,160
一般財源	117,490	113,332	127,223	127,160	127,160
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	32,040	32,280	24,210	24,210	24,210
事業コスト合計	149,530	145,612	151,433	151,370	151,370
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	交通安全施設設置工事			対象名称と単位	設置箇所数
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	149,530	145,612	151,433	151,370	151,370
対象数	493	463	422	420	420
単位あたり経費(円)	303,306	314,497	358,846	360,405	360,405
前年度比		1.04	1.14	1.00	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	設置処理率	指標式と指標の説明	設置件数／設置要望箇所数		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	95.9	96.1	94.8		
目標	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0
目標達成度（%）	100.9	101.2	99.8		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	設置率	指標式と指標の説明	設置件数／設置予定数		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	100.0	100.0	100.0		
目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度（%）	100.0	100.0	100.0		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
★★★★★	[★★★★★]：良好な状態を維持する事業				
	[★★★★]：概ね良好な状況である事業				
	[★★★]：見直しを行う必要がある事業				
	[★★]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		交通安全施設の設置については、市民の生命財産を守る事業である。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
			道路照明灯の老朽化により、支柱の破損（腐食）による転倒事故が発生。今後、設置年度の古い箇所から調査を行い、破損（腐食）の進んだ道路照明灯については順次、更新を行う必要がある。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			